

戦国の世から代々名主家に伝わった文書群

すずきさぶろうけぞう こもんじょ  
鈴木三郎家蔵古文書



鈴木家は、戦国時代から請西村の名主を代々勤めていました。当家には、安土  
ももやま 桃山時代にあたる天正20年（1592）の検地帳（県指定文化財）から明治時代に  
てんしょう けんちちょう 至る多量の古文書が保存されていました。その多くは、江戸時代の農民生活を  
知るうえで大変貴重な史料です。

\*\*\*\*\*

市指定文化財：有形文化財（古文書）

指定年月日：昭和40年6月17日

所在地：木更津市太田 2-16-2（木更津市郷土博物館金のすず）

所有者：木更津市

員数：一括

公開・非公開の別：非公開

\*\*\*\*\*